

概要版

# 豊田市 国際化推進計画



平成21年3月  
豊田市

# 豊田市国際化推進計画の 策定にあたって



豊田市は、自動車を代表とする製造業を中心とした活力ある産業に支えられ、「ものづくりのまち」として着実な発展を遂げてまいりました。

この間、企業の積極的な海外進出や国の制度改正等を経て、海外からの出張などで本市を訪れる外国人や本市で生活する外国人住民が全国的にも多い地域となり、また海外での生活を経験した日本人住民も増えています。

こうした中、本市では、時代の変化に対応し、市民の皆様と取り組むこれからのまちづくりの方向性を明らかにする「第7次豊田市総合計画」を策定し、重点テーマの中に、海外からの人々も含めた市民・来訪者・企業等の全てに魅力がある「世界に開かれた都市づくり」の推進を位置付けました。

これには、今後も進展する国際化への対応を適切に図ることで、都市の魅力を高め、まちの活性化と持続的な発展につなげようという狙いがあります。

今回策定いたしました「豊田市国際化推進計画」は、今後「世界に開かれた都市づくり」に向けた取組を、市民や企業の皆様、関係機関等の皆様との共働により、具体的かつ着実に進めていくためのものです。

どうか、皆様方におかれましては、本市の国際化に一層の関心を持っていただき、本計画の推進にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の作成にあたりご協力をいただきました関係各位をはじめ、貴重なご意見をいただきました市民の皆様に対し深くお礼申し上げます、ごあいさつといたします。

平成 21 年 3 月

豊田市長 鈴木 公平

# 豊田市国際化推進計画策定の趣旨

人、もの、情報、資金などが世界的な規模で移動や交流を活発化させ、世界はますますお互いに関係を深め、私たちの生活も世界との結びつきなくしては成り立たなくなっています。

わが国においては、少子高齢化が進み、労働力人口の減少による社会の活力の低下が危惧される一方で、就労を目的とする南米からの日系人やアジアを中心とする研修生・技能実習生の受入れが進み、長期的に見れば今後も増加するものと予想されています。

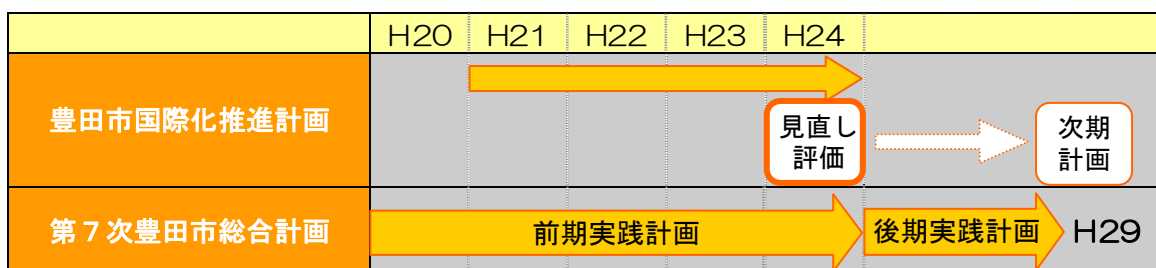
豊田市においても、自動車産業の関連企業等で働く日系人を始めとする外国人住民が増加し、また、ビジネスを目的とした海外からの来訪者も増加しており、地域の国際化が進んでいる状況です。さらに、中部国際空港（セントレア）の開港、愛・地球博の開催を契機に、市民の国際交流への関心が高まっています。一方で、地域内に居住する外国人の増加に伴い、言葉の問題を始め、労働、教育、医療等生活のあらゆる場面において様々な課題が顕在化しています。

これらのことを背景に、今後ますますの進展が予想される国際化に対応し、豊田市が世界に開かれた都市としてさらなる発展を続けるために、国際化に係る理念・方針を明確にし、総合的な取組の推進を図ることを目的に、豊田市国際化推進計画を策定するものです。



## 計画期間

本計画の期間は、平成21年度を初年度として平成24年度までの4年間の計画とします。



# 計画の骨子

基本理念

基本目標

重点テーマと重点プロジェクト

「世界に開かれた都市づくり」に向けて

魅力あふれる国際交流都市

安全・安心な多文化共生都市

I  
快適に  
滞在できる  
環境づくり

II  
国際化に  
対応した  
人づくり

III  
ともに  
暮らしやすい  
社会づくり

【重点テーマ】

1 国際化に関する基準づくり

情報提供・発信の際の多言語対応すべき分野や範囲など、庁内の共通認識となるガイドラインを作成・運用する。

2 総合案内機能等の整備

外国人を含む来訪者に各種の情報提供や案内等を行う窓口を整備する。

【重点プロジェクト】

- ①多言語化等ガイドラインの作成
- ②来訪者を迎える総合案内機能の整備
- ③外国人向け市内観光モデルツアーの実施

【重点テーマ】

3 人材育成の充実と人材活用の仕組み構築

人材育成の充実と海外在住経験者や市内在住外国人等のスキルを生かせる仕組みを構築する。

4 学校教育における人材育成

学校教育を中心とした児童生徒に対する国際化の意識醸成と帰国児童生徒及び外国人児童生徒への対応を充実する。

【重点プロジェクト】

- ④人材バンク及びモニター制度の実施
- ⑤帰国児童生徒、外国人児童生徒の円滑な受入れの実施

【重点テーマ】

5 相互理解の促進と外国人住民の自立促進

相互理解の促進と、外国人住民も生活者として自立して安心に暮らせる環境整備を促進する。

6 コミュニティ問題への対応

文化や生活習慣の違いから生じるトラブルの予防や対応を充実する。

【重点プロジェクト】

- ⑥外国人向け日本語学習支援の仕組み構築
- ⑦外国人向け生活オリエンテーション DVDの作成
- ⑧翻訳と通訳派遣での地域支援

## 施策の方向性

## 成果と目標数値

### 豊田をもっと知って楽しもう

#### 【主な施策・事業】

- 多言語化等ガイドラインの作成
- 多言語での情報発信の推進
- 多言語サインの充実

### おもてなしの心で迎えよう

#### 【主な施策・事業】

- 総合案内機能の整備
- 外国人向け観光等事業の実施
- 外国人向け観光等の情報提供の充実

### 世界ともっと交流しよう

#### 【主な施策・事業】

- 国際イベント等の誘致・体験
- 国際協力の推進
- 都市交流、文化・芸術、観光交流の推進

### 国際理解を深めよう

#### 【主な施策・事業】

- 国際感覚あふれる人材の育成
- 国際化に関する意識啓発・PRの推進

### 学校教育で国際理解を進めよう

#### 【主な施策・事業】

- 学校教育での国際理解の推進
- 語学教育の充実
- 地域特性を生かした交流活動の推進

### 豊田で安心して暮らそう

#### 【主な施策・事業】

- 日本語学習支援
- 生活関連情報の提供及び支援

### 豊田と一緒に暮らそう

#### 【主な施策・事業】

- 多文化共生に関する意識啓発の推進
- コミュニティへの参画促進
- 翻訳と通訳派遣

#### 【成果】

外国人が活動しやすくなり、  
観光等の市内活動・交流が増加する。

#### 【目標値：平成 24 年度】

- ①外国語観光情報ホームページのアクセス数  
2,000 件/年
- ②ウェルカムショップ店舗数  
300 店/年度末
- ③(仮)ウェルカムセンター利用者数  
53,850 人/年

#### 【成果】

心の国際化を通じ、受入れの意識が  
醸成され、市民活動が活発化する。

#### 【目標値：平成 24 年度】

- ①TIA 等登録ボランティア数  
400 人/年度末
- ②とよたグローバルスクエアの利用者数  
30,000 人/年
- ③外国人不就学児童生徒数  
0 人/年度末

#### 【成果】

外国人の自立と相互理解により  
地域社会でのトラブルが減少する。

#### 【目標値：平成 24 年度】

- ①とよた日本語学習支援システム延べ利用者数  
1,200 人/年度末
- ②生活オリエンテーションDVDの延べ配布数  
300 枚/年度末
- ③自治区への翻訳及び通訳派遣件数  
30 件/年

# 基本理念

本計画においては、「世界に開かれた都市づくり」に向けて市民と行政が共働で取り組んでいくために、国際化推進の方向性を明らかにする2つの理念を掲げ、それに基づく施策の推進を図ります。

海外から豊田市を訪れる多くの外国人をおもてなしの心で迎え、快適に過ごしてもらい、まちの魅力を楽しんでもらい、地域の活力へとつなげていくことを目指します。



## 魅力あふれる国際交流都市

# 「世界に開かれた都市づくり」に向けて



## 安全・安心な多文化共生都市

外国人住民と日本人住民が、互いの文化や習慣を認め、理解する思いやりの心を育て、自立と支え合いによる地域社会を目指します。

# 基本目標

2つの基本理念に対し、3つの基本目標を以下のように設定します。

魅力あふれる国際交流都市

安全・安心な多文化共生都市

## 基本目標Ⅰ

### 快適に滞在できる環境づくり

「魅力あふれる国際交流都市」の実現のためには、豊田市の魅力をPRし、知ってもらうとともに、興味関心を高め、豊田市を訪れ、まちを楽しんでもらうことが必要です。そこで、国際化に対応できる環境整備に取り組みます。

## 基本目標Ⅱ

### 国際化に対応した人づくり

2つの基本理念を実現するための担い手は豊田市民です。おもてなしの心で外国人来訪者を温かく迎え、交流を深めることが重要であり、また、日本人住民、外国人住民のそれぞれが異なる文化や習慣等を学び、思いやりの心を持って接することが重要です。そこで、様々な国際化の状況や課題に対応できる人づくりに取り組みます。

## 基本目標Ⅲ

### ともに暮らしやすい社会づくり

「安全・安心な多文化共生都市」の実現のためには、法律や言葉、心の壁を乗り越えられるように、日本人住民と外国人住民がコミュニケーションをとりながら互いの理解を進めるとともに、生活の様々な場面における外国人住民への支援と地域コミュニティへの支援が必要です。そこで、多文化共生の社会づくりに取り組みます。

# 重点プロジェクト一覧

基本目標の達成に向け先に設定した重点テーマを推進するため、8つの施策を重点プロジェクトとして位置付けます。

## 基本目標Ⅰ 快適に滞在できる環境づくり

### 【重点プロジェクト】

#### ① 多言語化等ガイドラインの作成

市が発信する情報をどの言語で翻訳するべきかを示すガイドラインを作成します。

#### ② 来訪者を迎える総合案内機能の整備

外国人にも対応できる豊田市の観光・交通等の情報発信機能を整備します。

#### ③ 外国人向け市内観光モデルツアーの実施

日帰りで楽しめるツアーを実施します。ガイドには市民ボランティアの活用を図り、国際交流も同時に行います。

## 基本目標Ⅱ 国際化に対応した人づくり

### 【重点プロジェクト】

#### ④ 人材バンク及びモニター制度の実施

海外生活経験者や外国人住民からなる市民の人材バンクをつくり、国際交流事業等において活用します。

また、国際化に関するモニター制度を実施し、外国人住民の意見を施策に反映させます。

#### ⑤ 帰国児童生徒、外国人児童生徒の円滑な受け入れの実施

海外からの帰国児童生徒やその保護者の相談に対して、ケースバイケースで対応できるような相談体制を一層充実します。

来日間もない外国人児童生徒への日本語初期指導を行う「ことばの教室」を、日本語指導以外の内容も含めて充実します。

## 基本目標Ⅲ とともに暮らしやすい社会づくり

### 【重点プロジェクト】

#### ⑥ 外国人向け日本語学習支援の仕組み構築

豊田市に暮らす外国人住民を対象に行う日本語学習を、地域住民、企業と共働して進めていきます。また、好きな時間にインターネット上で学習できるeラーニングの開発にも取り組みます。

#### ⑦ 外国人向け生活オリエンテーションDVDの作成

外国人が来庁する関係課で計画し、生活オリエンテーションDVDを作成します。HPでも視聴できるようにし、広く外国人に周知します。また、音声は5か国語程度で作成します。

#### ⑧ 翻訳と通訳派遣での地域支援

外国人住民が多い地域で、地域活動における配布物の翻訳や通訳の派遣を行います。

# 数値目標

本計画を推進し、以下の数値目標の達成を目指します。

内 容	現状値（平成 19 年度）	目標値（平成 24 年度）
国際交流に関する体験や参加の経験がある市民の割合	8.6%	20.0%

計画の進捗状況の把握、計画の見直し時の評価に活用するために、基本目標ごとに、具体的な数値目標を設定します。

基本目標	内 容	現状値	目標値(平成 24 年度)
Ⅰ 快適に 滞在できる 環境づくり	外国語観光情報ホームページのアクセス数【新規】	—	2,000 件/年
	ウェルカムショップ 店舗数	226 店 (H19 試行実施)	300 店 (年度末)
	(仮)ウェルカムセンター 利用者数【新規】	—	53,850 人/年
Ⅱ 国際化に 対応した 人づくり	TIA等 登録ボランティア数	315 人 (H20.12 月現在)	400 人 (年度末)
	とよたグローバルスクエア の利用者数	27,393 人/年 (H19 年度)	30,000 人/年
	外国人不就学児童生徒数	6 人 (H20 調査時点)	0 人 (年度末)
Ⅲ ともに 暮らしやすい 社会づくり	とよた日本語学習支援 システム延べ利用者数 【新規】	—	1,200 人 (年度末)
	生活オリエンテーションDVD の延べ配布数【新規】	—	300 枚 (年度末)
	自治区への翻訳及び 通訳派遣件数	6 件 (H20.12 月現在)	30 件/年

# 基本目標Ⅰ 快適に滞在できる環境づくり

## (1) 豊田をもっと知って楽しもう

豊田市を知りたくなる、訪れてみたいくなる、楽しみたくなる、好きになる、暮らしてみたいくなるまちを目指して、インターネットのホームページ等で多言語によるPRを行います。

### 【主な施策・事業】

#### ○多言語化等ガイドラインの作成

- ・市民向け資料等の多言語化基準  
(トータル多言語化等ガイドライン) 策定

#### ○多言語での情報発信の推進

- ・「市勢ガイド」の作成・配布
- ・豊田市PRのためのCD及びDVDの製作・普及
- ・豊田市観光協会ホームページの多言語化

#### ○多言語サインの充実

- ・多言語サインの充実
- ・主要観光地の案内標識の外国語付記



## (2) おもてなしの心で迎えよう

豊田市を訪れる来訪者が快適に滞在できるように、多言語による様々な場面に応じた適切な情報提供と「おもてなしの心」をテーマに、来訪者を温かく迎える市民との共働の取組を進めます。

### 【主な施策・事業】

#### ○総合案内機能の整備

- ・(仮)ウェルカムセンター機能整備事業

#### ○外国人向け観光等事業の実施

- ・外国人向け市内観光モデルツアー
- ・「(仮)ホスピタリティ向上会議」の設置

#### ○外国人向け観光等の情報提供の充実

- ・外国人向け「豊田市観光ガイドブック」の作成
- ・都心等情報誌作成事業
- ・公共交通の充実
- ・ウェルカムショップ制度の推進



# 基本目標Ⅱ 国際化に対応した人づくり

## (1) 世界ともっと交流しよう

豊田市では、これまでに海外の姉妹都市との交流や、文化・芸術を通じた交流、愛・地球博での市民の草の根交流など様々な国際交流や国際協力を推進してきました。今後もこれまでの交流を継続するとともに、さらに新しい分野での交流に取り組み、市民一人ひとりが国際的なつながりを持てるように「世界ともっと交流しよう」をテーマに取り組みます。

### 【主な施策・事業】

#### ○国際イベント等の誘致・体験

- ・ I T S 世界会議への論文発表
- ・ 企画展覧会等の開催
- ・ 豊田国際ユース (U-16) サッカー大会の開催

#### ○国際協力の推進

- ・ (財) オイスカ中部日本研修センターとの協定締結
- ・ 豊田市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の処遇等に関する条例及び規則の運用

#### ○都市交流、文化・芸術、観光交流の推進

- ・ 豊田市デトロイト市姉妹都市提携事業
- ・ 豊田市ダービーシャー県等姉妹都市提携事業
- ・ 愛・地球博を生かした草の根の国際交流推進事業
- ・ 中学生海外派遣事業



## (2) 国際理解を深めよう

国際化の推進には、異なる文化や歴史を理解し、認め合い、互いに尊重することが重要です。そのためには、「国際理解を深めよう」をテーマに、市民を対象に幅広い分野での国際理解教育の場を設け、地球規模の様々な課題や問題への関心・理解を深め、その解決のために実践的な行動を起こすことのできる人材の育成を図ります。

これまで20年に渡り、市民レベルでの国際化に取り組んできた(財)豊田市国際交流協会(TIA)と協力し、市民の国際化に対する関心を高めていきます。

### 【主な施策・事業】

#### ○国際感覚あふれる人材の育成

- ・日本語支援ボランティア養成講座
- ・ボランティアの登録、育成、紹介
- ・豊田市災害サポートボランティア養成講座の実施

#### ○国際化に関する意識啓発・PRの推進

- ・TIAナショナルデー
- ・多言語多文化講座
- ・国際理解教育セミナーの開催

## (3) 学校教育で国際理解を進めよう

国際理解においては、子どものころから、身近な課題として取り組み、正しい理解を深めていくことが重要です。このため、学校教育の場において、多様な言語、異文化にふれる機会を設け、国際理解教育を推進します。

### 【主な施策・事業】

#### ○学校教育での国際理解の推進

- ・インターネットを通じた国際交流の推進
- ・小学生国際理解教育
- ・異文化体験学習行事の推進

#### ○語学教育の充実

- ・小学校における英語活動の推進
- ・地域特性を生かした多様な外国語の体験学習
- ・中学校英語教員及び小学校教員の研修の推進

#### ○地域特性を生かした交流活動の推進

- ・帰国児童生徒の体験や能力を生かす教育の実践研究
- ・海外出国児童生徒への情報提供と相談活動の実施
- ・地域在住の外国人や海外生活経験者との交流事業の推進

# 基本目標Ⅲ ともに暮らしやすい社会づくり

## (1) 豊田で安心して暮らそう

外国人住民が日本社会の中で、言葉や文化の壁を越えて、地域の構成員の一人として暮らしていくために、日本語教育を始めとする言葉の支援や情報の提供を行い、日本人住民も、外国人住民も豊田市で快適に安心して暮らせるように多文化共生を推進します。

### 【主な施策・事業】

#### ○日本語学習支援

- ・外国人児童生徒への日本語指導体制の拡充
- ・とよた日本語学習支援システムの開発運営
- ・日本語講座の運営

#### ○生活関連情報の提供及び支援

- ・外国語によるホームページ作成
- ・外国人住民向け市民防災ガイドブック等の普及
- ・外国人向け生活オリエンテーションDVDの作成
- ・予防接種事業における外国語通訳等



## (2) 豊田で一緒に暮らそう

外国人住民が日本社会の中で自立して暮らしていくためには、日本のルールや習慣を理解し協力するとともに、日本人住民の側の差別や偏見を取り除き、制度的な障壁をなくすなど、本人の努力や才能が正当に評価され、活かされる環境を整備することが重要です。

そこで日本人住民も外国人住民も地域で一緒に暮らすことをテーマに、交流を深め、相互理解を推進し、みんなが安心して暮らせる地域づくりの取組を推進します。

### 【主な施策・事業】

#### ○多文化共生に関する意識啓発の推進

- ・外国人雇用主向けニュースレターの発行
- ・交流館における外国人住民と市民との交流講座・事業の開催

#### ○コミュニティへの参画促進

- ・外国人に対する地域活動参加促進事業の実施
- ・（仮）保見ヶ丘国際交流イベント
- ・外国人が多く住む自治区の運営支援

#### ○翻訳と通訳派遣

- ・翻訳事業
- ・通訳派遣事業の展開 など



## **豊田市国際化推進計画**

豊田市 総合企画部 国際課

〒471-8501 豊田市西町3-60

TEL 0565-34-6963 FAX 0565-34-1528

URL <http://www.city.toyota.aichi.jp/>

E-MAIL [kokusai@city.toyota.aichi.jp](mailto:kokusai@city.toyota.aichi.jp)